

第66回さっぽろ雪まつり歩くスキー体験事業

- 1、日時 : 平成27年2月5日(木)~2月11日(祝・水)
10:00~12:15、13:00~17:00
- 2、場所 : 大通西11丁目広場 1周 約150mコース
- 3、目的 : 雪まつり会場において歩くスキーの体験事業を実施することによりウインタースポーツの魅力をPRする。
- 4、対象 : 市民道民及び国内外観光客
- 5、事業内容 : マンツーマンによる歩くスキーの装着、着脱と滑り方のコツ等の指導及び安全管理 (延べ84名)
- 6、利用人員 : 延べ1,540名

7、内容:

- 世界的なイベントとして国内外から230万人以上が訪れる「**第66回さっぽろ雪まつり**」が5日からスタートしました。観光客の人々に体験して貰う目的で**毎年雪まつりのイベントとして歩くスキー体験コースが開催**されています。
- 今年には大幅な気候変動の影響を受け、開催期間前半と後半は、寒気で日中もかなり冷え込みました。しかし中間の7日(土)から季節はずれの暖気が入り、8日(日)には雨となり、**雪像が一部崩壊**しました。**スキーコースも相当荒れました**ので途中で閉鎖する**ハプニング**がありました。しかしその後のコース整備のお陰で、翌日は予定通り再開できました。
- 期間中1540名**の方が体験しました。今年の特徴は海外(**アジア、南北アメリカ、ロシア、アフリカ等世界各地**)の観光客の大幅な増加です。日によって異なりますが体験者の2割は海外からの方で家族連れの方が多かったです。コースの中では、**ボディラングエージを交えたコミュニケーションを楽しみ**ましたが、「**歩くスキー**」を体験し「**楽しかった**」と仰っていただいたのは何とも嬉しいことです。しかし、更なるコミュニケーション能力の向上が課題と感じました。
- 国内の方も、九州、四国、本州、北海道各地から多くの年齢層の方が体験に来られました。市内の保育園児も団体で来ていました。札幌在住の高齢者の方々からは、冬の運動として積極的に取り組んでみたいとの声が多く寄せられたのが印象的でした。その方々には市内のコースやスキー教室等の案内も併せて行いました。

Fujii 種ビル

Fujii



第66回さっぽろ雪まつり

歩くスキー無料体験コーナー

Cross-Country Skiing challenge Cours 大通公園フロンティアコース

ポ...

ホッカイロ



大通西11丁目広場 1周 約150mコース





アジア、南北アメリカ、 ロシア、アフリカ等世界各地参加

ザンビアから来た・・・2才の子供



7日(土)から季節はずれの暖気が入り、8日(日)には雨となり、雪像が一部崩壊しました。スキーコースも相当荒れましたので途中で閉鎖するハプニングがありました。



我々指導員延べ84名



夜のライトアップ、プロジェクションマッピングされた雪像
奈良県にある世界遺産「春日大社・中門」



楽しいサザエさん一家



第2回スノーデュアスロン北海道2015

- 1、日時：平成27年2月15日(日) 9:00~14:00
- 2、場所：滝野公園 つどいの森
- 3、天候：吹雪、気温-2.0℃、雪温-3.℃、積雪 116cm
- 4、参加人員：
Aコース：女子 3名 男子 7名 合計 10名
Bコース：女子 4名 男子 6名 合計 10名

5、内容：

- ファットバイク(FatBike)と歩くスキー**をタイアップした第2回の競技大会です。FatBikeは太さ(幅)4インチほどの太さのタイヤを履いたマウンテンバイクです。「**米国ミネソタ州**生まれ、**太っちょタイヤ**でふわふわ浮遊感の**新感覚自転車と歩くスキーの組合せ競技**です」
- Aコースは**Bike1kmを5周5km、Ski3kmを2周6km、合計11km。**
Bコース**Bike1kmを2周2kmスキー3kmを1周3km、合計5m**で実施した。
- 当日はオホーツク海に居座る爆弾低気圧の影響をまともに受け悪天候となったので、大会の安全に配慮し、A、Bコース同時スタートで決行されました。Bikeスタートの直後から猛烈な吹雪となり、選手の姿もホワイトアウトでかすむ様なコンディションでしたがA、Bコース選手全員が最後まで安全で無事ライディングし、滑りきるというスノーデュアロン魂を見せてくれました。

ファットバイク (FatBike) と歩くスキーをタイアップした競技 米国ミネソタ州」生まれ



参加者

Aコース: 女子 3名 男子 7名 合計 10名

Bコース: 女子 4名 男子 6名 合計 10名

歩くスキー





ファットバイク (FatBike)
太っちょタイヤでふわふわ浮遊感の新感覚自転車

2015道新Jr.歩くスキー教室in中島公園

- 1、日 時： 平成27年2月22日(日)午前10時～、午後13:30～
- 2、場 所： 中島公園歩くスキー特設コース
- 3、天 候：午前は晴れ、午後半雪、 気温 -2°C 、雪温 -1°C 、
- 4、参加人員：午前 50名、午後50名(小学生対象、定員各50名)
- 5、内 容：
 - 特別ゲスト江川 淳氏(カルガリー冬季五輪出場)さんらによる指導を受けながら、会場の約300mのコースを元気一杯に滑りました。
 - 8グループに分かれてのミニレースでは、白熱した走りを繰り広げる「次世代の選手」たちの姿に見つめる父兄らから大きな声援が送られていました。
 - 教室では、スキーの着脱指導のほか、江川さんの滑走デモンストレーションも行われました。
 - 今年は低学年の参加者が多く、また、元気な児童が数多くいました。
 - 琴似から参加した1年生の女の子は「お母さんは元クロスカントリーの選手で、大変上手になり褒められました」と笑顔で話していました。

スキーを装着するスタッフ



練習する4年生..



参加者 午前 50名 満員



参加者 午後 50名





開会式 10:00~、13:30~





滑走デモンストレーション



江川さんの滑走デモンストレーション



ミニレースの前に練習する2年生

いよいよミニレースが始まります





ミニレースのスタート前 1年生



スタート直後の4年生



歩くスキー コツ学ぶ

札幌 ジュニア対象に教室



コツを教わりながら歩くスキーを楽しむ子供たち

「道新ジュニア歩くスキー教室」が22日、札幌市中央区の中島公園で開かれた。午前、午後の部に小学生計約80人が参加し、クロスカントリースキーを楽しんだ。

北海道歩くスキー協会、北海道新聞社などの主催。1988年カルガリー冬季五輪代表の江川淳さん―後志管内倶知安町出身―をゲストに招いた。江川さんが滑走の見本を実演し、スキー板を雪面に付けながら進む方法などを指導。その後、学年ごとに分かれ、同協会員の指導で1周約300メートルのコースを回った。

子供たちは、最初はバランスを崩して転んだり、尻もちをついたりしていたが、徐々にスムーズに滑走できるようになった。最後はミニレースで速さを競い、南区の小学1年生、多田鈴菜さん(7)は「レースが楽しかった。また歩くスキーをやってみたい」と話した。

(藤本卓郎)

利根別原生林スキーハイキング

1、日時：平成27年2月28日(土)

- (1) 10:00 北海道グリーンランドスキー場ロッジピンクハウスで開会式、
- (2) 10:20 準備体操後スタート
- (3) 11:50 閉会式後解散
- (4) 12:00 岩見沢温泉「なごみ」入浴後・昼食・懇親
- (5) 15:30 札幌着後解散

2、場所：北海道グリーンランドスキー場～利根別休養林に入るコース約7km

- (1) チャレンジコース (2) ゆっくりコース (3) らくらくコースの
3コースを 企画

3、天候：晴 気温1度C

4、参加人員：歩くスキー協会16名、岩見沢スキー連盟18名合計34名

5、内容：

- 出発時の札幌は雪でしたが当地は天候も良く岩見沢スキー連盟のご案内で各自に合ったコースを選び自然林に囲まれた中を心地良い汗を流しながら親交を深めました。

- 連日の暖気でザラメ状の雪で良く滑り悪戦苦闘しながら、起伏のあるチャレンジコースでは、**萩の山見晴らし分岐点**や**岩見沢市内**が展望できる**地点での景観**を楽しみその後、高さ85mの大観覧車を見ながらゴールしました。
- 毎年参加している70歳の男性は地元の北海道新聞取材のカメラマンに「**天候も良く林道で気持ちよく滑りました。来年も参加したいです**」と答えていました。
- 閉会式では、岩見沢スキー連盟の皆さんから**温かい甘酒**を頂き心も身体も温まりました。本当にありがとうございます。別れを惜しみ来年度の再会を約束しました。
- 楽しみの一つ帰りには、**湯元岩見沢温泉「なごみ」**に入浴し、疲れを癒し、その後**昼食会とビール**等で談話がはずみ皆さん大変満足していました。

— ぐるぐるコース(初心者・子供)は
1. 昨年のスタート・ゴール地点の
ローズパークまでの往復で
平坦でゆるやかなコース

— かくりコースは昨年のコースの
逆廻りで休憩園地廻
るコース(昨年は中央園地まで)
⑭

— チャレンジコースは休憩園地
までかくりコースと同じで先
の見晴し分岐まで足を
のびしお返しコース
⑲

※ 天候・コース状態によっては
変更する事があります



利根別原生林ウォーキング



参加者： 歩くスキー協会 16名

開会式・注意事項





準備体操...





参加人員：

**歩くスキー協会16名、
岩見沢スキー連盟18名**

合計34名



岩見沢スキー連盟のご案内で各自に
合ったコースを選び自然林に囲まれた中を
心地良い汗を流しながら親交を深めました。



自然林の中で休憩……





岩見沢市内が展望できる地点での景観を楽しみました・・・





高さ85mの大観覧車を見ながら
ゴールしました。



湯元岩見沢温泉「なごみ」に入浴し、疲れを癒し、その後昼食会とビール等で談話がはずみ皆さん大変満足していました。

第1回 北海道歩くスキー協会「歩くスキーの集い」

- 1、日時：平成27年3月15日(日)10:15開会式、開会式終了後スタート
- 2、場所：滝野公園 つどいの森「常設コース」
- 3、天候：晴れ、気温5℃（10時現在）
- 4、参加人員：135名
- 5、コース：16km、10km、4km、
- 6、内容：
 - 今大会は当協会が初めて企画した第1回の大会です。当公園で行われる今シーズン最後の大会で春の息吹を感じさせる好天のなか、6歳から90歳の男女135名の方が白銀の林の中を駆け抜けました。
 - 冬季パラリンピックで良く見られる2本のスキーの上に椅子をのせたシットスキーで景観を楽しみながら腕の力だけで気持ちよく元気に力走する4人の選手を見て感動致しました。
 - 豊平区から来た65歳の女性は「大自然の中を歩き、そこで流す汗は最高で、心身ともリフレッシュできました」と笑顔で話していました。
 - 来年も第2回大会を開催致しますので多くの参加者を期待致します。



冬季パラリンピックで良く見られる光景
シットスキーの選手も4人も参加！

10:15開会式、会長挨拶で始まりました



準備体操...





4kmスタート



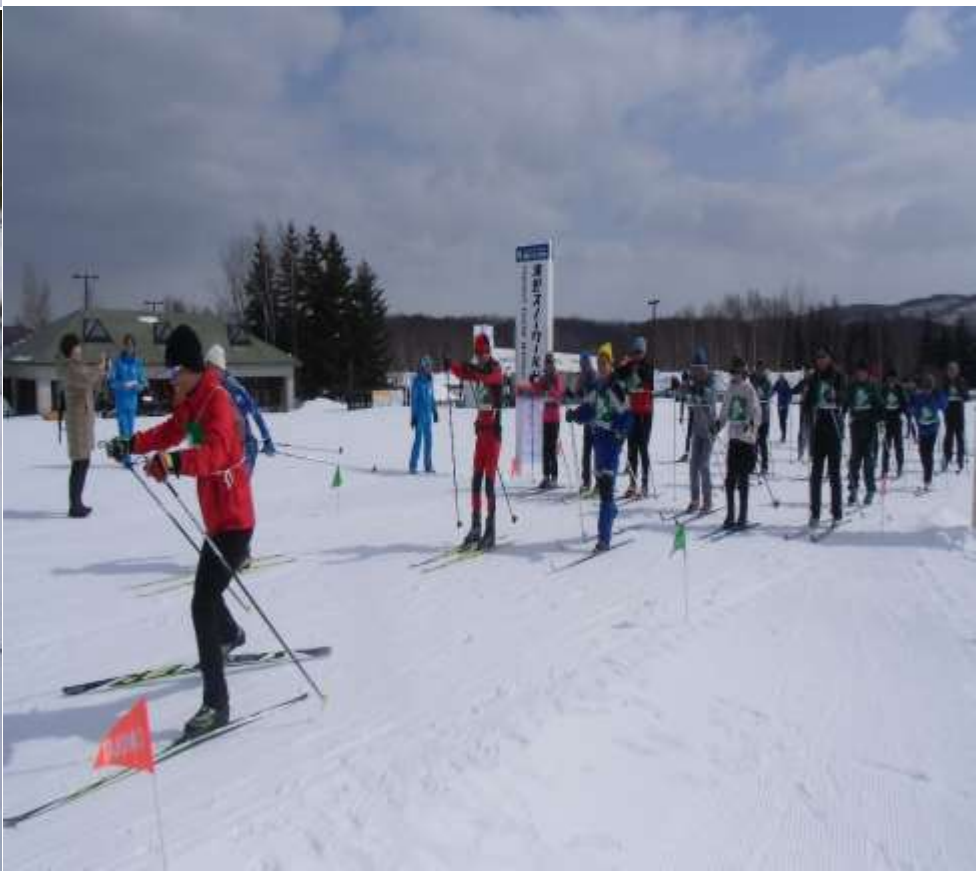


シットスキーもスタート・・・腕力だけで元気に力走しました





各16km 10kmもスタート...

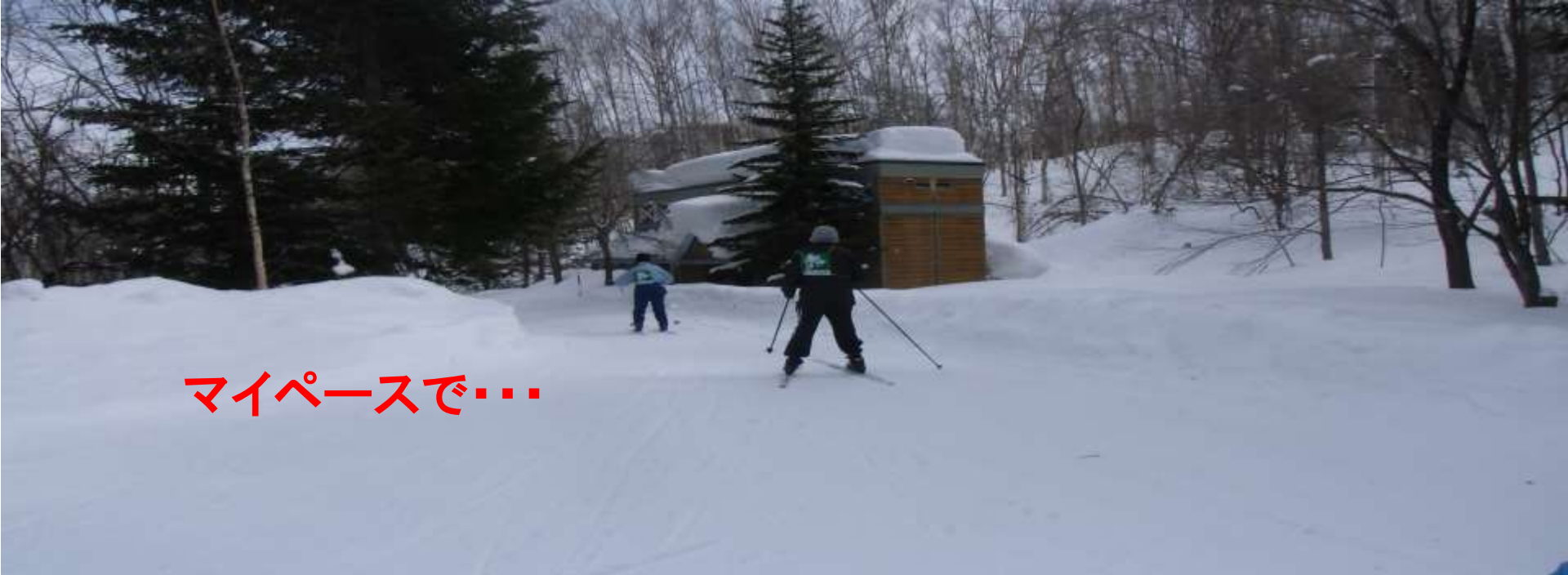


終末係り



春の息吹を感じさせる好天のなか、
白銀の林の中を駆け抜ける選手・・・





マイペースで…



ゴールを待つスタッフ

平成26年度春山歩くスキーハイキング

1、日時 : 平成27年3月22日(土)

・札幌出発08:00、コース出発09:30、コース最終帰着13:00
朝里温泉出発15:30、札幌帰着17:00

2、コース : 小樽穴滝へのトレッキング林道コース

3、参加人員 : 19名

4、天候 : 曇りのち快晴(気温:3.4°C/9:00~7.8°C/12:00、積雪:約70cm)

5、内容 :

●今回は昨年10月秋に行った「小樽自然歩道トレッキングの春山版」で、天神浄水場前分岐～勝納川沿いの緩やかな登りの林道～穴滝分岐～山道～穴滝を往復(約8km)のコースです。

●当日朝天気予報では晴れにも関わらず小樽市街に入ると小雨となり、一瞬今冬の荒天のイメージが頭をよぎりましたが、コース入り口にある天神浄水場に着いた頃から曇り空へ、更にトレッキング開始1.5km地点では快晴となり、気温も朝方約3°Cが約8°C近くと急激に上がり、春山特有の日差しと温かさが感じられました。

●まず、天神浄水場前で全員揃って記念撮影をし、浄水場前約70cmの残雪をよじ登ってスキーを履き、らくらく組とゆっくり組が一体となって続き、緩やかなコースをゆっくり登り始めました。

春山はまだ芽吹く前の黒肌や白肌の木々が立ち並び、すっきりと見通しも良く、早春の残雪と晴天の空のコントラストは眩いばかりでした。

●先頭のらくらく組とゆっくり組の混合チームの大多数は1時間程度で穴滝分岐に着き、穴滝への谷あいを登り始めたのですが、谷あいには残雪が多く狭い林間の登りは無理と判断し、登り始めて間もなく引き返し、予定より30分早く11:30にスタート地点に帰着しました。またスタート直後からの急激な気温の上昇とそれに伴い雪面が柔らかくなったことで緩斜面ながら体力的に相当負担が掛かる状態となっていた様で、スタート1.5km地点で引き返した人達は帰着が13:00と予定より1時間程度遅くなりました。今後気候変動の影響には相当留意する必要があると感じました。

●帰りは、恒例の朝里「湯の花温泉」でたっぷりした湯につかり、春山での疲れをビール等を飲みながら癒しました。

昨年10月実施した「小樽自然歩道トレッキング」
の春山版で・・・春山特有の日差しと温かさでした





天神浄水場前で全員揃って記念撮影

第33回 蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会

- 1、日時： 平成27年4月5日(日)午前9時30分 開会式
- 2、場所： 蘭越町ニセコ連峰チセヌプリ周辺
- 3、天候： スタート時曇り、午後小雨 、気温2℃と強風、
- 4、参加予定者：263名(道内外)
- 5、コース： 白樺コース5km、シャクナゲコース10km、
チセヌプリコース 15km、パノラマコース30kmの4コース
- 6、内容：
 - 昨年、一昨年は荒天のため中止となり、3年ぶりに大会が
開催されました。歩くスキーシーズンの最後の大会で景観を
楽しみながら満喫いたしました。

- パノラマ30kmコースにおいては天候が急変し、ビーナスの丘周辺は雲に覆われ又**神仙沼周辺は強風で途中で断念した人が続出しました。**
- 強風で**スノーモービルでゴール**した60代の女性は「自然には勝てませんが、スタッフの方がコース内にたくさん配置され、何があっても対応してくれるので安心して参加できました。感謝いたします」と話していました。
- 3年ぶりの開催で恒例のお楽しみ抽選会では、地元温泉無料宿泊券、特産品のらんこし米等々、**又100人にも景品**があたり大会を盛り上げました。

8時過ぎ集合・・・スタッフ



参加者も来て駐車場も満杯に・・・



ニセコ連峰歩くスキー大会 コース図



昨年、一昨年は荒天のため中止となり、
3年ぶりに大会・・・参加者も続々と来ました・・・



開会式の様子・・・ 参加者263名(道内外)





準備体操...





10時～各コーススタート





スタート直後難所を登る選手



それぞれマイペースで...



5km、10km迄は良いが15kmビーナスの丘周辺は雲に覆われ
視界が30m・・・30kmの人はここで引き返した人多い・・・



30kmコースにおいては神仙沼周辺は強風で途中で断念した人が続出し危険と言うことで残りの選手スノーモービルでゴールしました・・・

旧白石サイクリングロード・ウォーキング

1、日時：平成27年5月17日(日) 09:00～14:00

2、経路：地下鉄白石駅～環状通り夢の橋～旧月寒駅跡～

大谷地虹の橋厚別川～厚別南公園(旧上野幌駅跡)～

国道274号～湯処ほのか温泉・・・約10km

3、天候：晴れ一時小雨後晴れ

4、参加人員：24名

5、内容：

●昨年の事業計画では、札幌50峰トレッキング「八剣山登山」

をご案内しておりましたが、「**高齢者の参加者が団体で**

登るにはリスクがある」と判断し、旧白石サイクリング

ロード・ウォーキングに変更致しました。

●旧国鉄千歳線跡地で、自転車・歩行者専用道路として

生まれたコースです。沿道には多くの公園等があり又桜が

植えられており今は葉桜でしたが、**八重桜が咲誇っていました。**

その他、ライラック、白樺、イチヨウ等々新緑の並木を眺めたり
地域住民が作成したモザイクタイルアート等があり、皆さんそれぞれ楽しみながら全員完歩しました。

●初めて参加した60代の女性は「信号もほとんどなく自動車も走っていないのでマイペースで歩きやすく、景色を眺めたり、会話したりと、とっても楽しかったです」と笑顔で話していました。

●湯処「ほのか」に到着後はお楽しみの温泉入浴です。

それぞれの温泉又サウナ等で汗を流し疲れを癒しました。
その後は、昼食でアルコール等を飲みながら親睦を深め、それぞれ三々五々に帰宅しました。

9:00 地下鉄白石駅出発



出発点・・環状通り夢の橋の下でミティング 参加者 24名



旧国鉄千歳線跡地で、自転車・歩行者専用道路として生まれたコースです・・白石区民の「市民の憩いの場にして効しい」という強い要望で...



アサヒビール園付近
旧千歳線の月寒駅跡の
記念碑がある。
旧千歳線廃止後もアサヒ
ビール専用線として数年
間残ってました・・・山本氏
説明



小高い丘の上に八重桜が咲誇っていましたその下で記念写真。



国道274号～湯処ほのか温泉11時40分到着・・・約10km



昼食でアルコール等を飲みながら親睦を深めました